

特長と利点

- 極めて高い接着力
- 高速硬化
- 非鉄金属の接着に向いている
- 高い耐熱性
- 極めて高い耐薬品性
- 飲料水用 WRAS 認証

概要

パーマボンド HM135 は、ネジの固定やシーリング、そして円筒状部品の嵌め合い向けで、中程度の粘度の接着剤です。真鍮やメッキをした真鍮部品で最大の接着力が得られ、極めて優れた耐熱性と耐薬品製を備えています。ステンレスの接着にも優れています。

硬化前の物理的特性

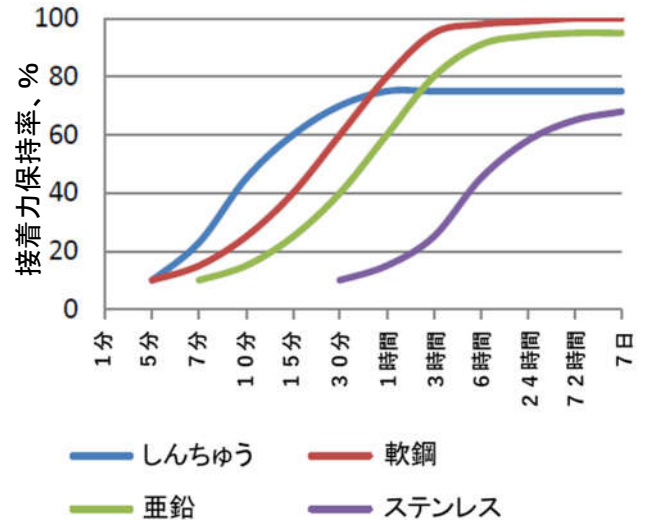
化学成分	アクリル系
色相	緑色
粘度 @ 25°C	700 mPa·s (cP)
比重	1.1
UVIによる蛍光	無し

代表的硬化条件

最大隙間	0.2mm (0.008in)
最大ネジ寸法	.M25 (1/4")
作業のための仮硬化時間*	5~10 分
機能発揮に必要な硬化時間	2 時間
完全硬化時間	24 時間

※ 作業のための仮硬化時間は 23°Cでの値。銅および銅合金では、ステンレスのように表面に酸化層や不動態層がありますが、接着硬化時間はより短くなります。硬化時間を短縮するには、専用表面処理剤パーマボンド A905 や ASC10 をお使いください。或いは硬化温度を上げることで硬化時間を短縮できます。

接着力発現の経時変化

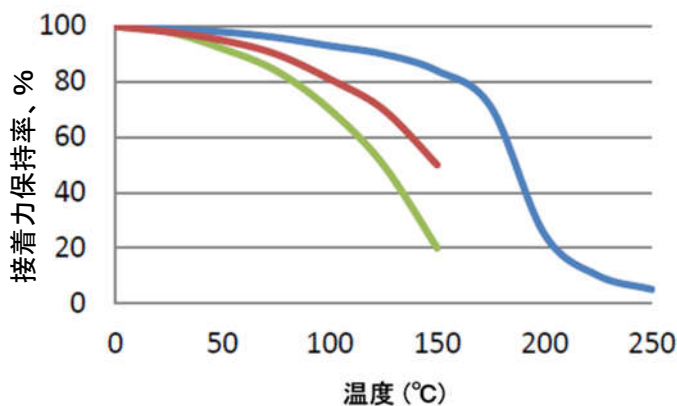


硬化温度は 23°C。ステンレスは表面に酸化層や不動態層があると硬化が遅くなりますが、銅や銅合金は、表面酸化層や不動態層があっても硬化は速く進みます。硬化温度が低い場合やギャップが大きい場合は硬化時間が長くなる傾向があります。硬化時間を短縮するためには、表面処理剤として提供しているパーマボンド A905 や ASC10 のご利用、そして硬化温度を上げることが効果的です。

硬化後の代表的物性

トルク (亜鉛メッキ M10, ISO10964)	破壊トルク: 33Nm プリベリングトルク: 58Nm
剪断強さ (鋼カラーとピン)	30MPa
熱膨張率	90×10^{-6} mm/mm/°C
絶縁耐力	11kV/mm
熱伝導率	0.19W/(m·K)

高温接着力



- 分解可能なグレード
- HM135
- 高接着力のグレード

“高温接着力”での破壊強度は、ISO 10964 に従って M10 亜鉛メッキボルトを用いたときの値です。23℃で 24 時間硬化した後、各試験温度で 30 分保持してから試験を実施。

HM135 は、接合部に急激なストレスがかからない限り、焼き付け塗装やフローハンダ工程などの短時間での高温状態も接着力は保持されます。硬化後の最低温度は、被接着材料により-55℃まで可能です。

耐薬品性

浸漬 (1000 時間)	温度 (°C)	接着強度. 保持率 (%)
エンジンオイル	125	100
水 / グリコール	75	80
無鉛ガソリン	23	95
ブレーキオイル	23	100
99% IMS	23	75
アセトン	23	95

本製品は、酸素、酸素濃度の高い系、その他の強い酸化性物質と接触する用途には使用しないでください。本製品は、一部の熱可塑性樹脂に悪影響を及ぼす可能性があり、使用前にそのような基材との相性を確認する必要があります。

表面処理

嫌気性接着剤は、表面汚染のわずかな程度を許容しますが、最良の結果は、清潔で乾燥した、グリースフリーの表面で得られます。適切な溶剤系洗浄剤（アセトンやイソプロパノールなど）の使用をお勧めします。一般的に、粗面化された表面（～25 μm）は、研磨または磨かれた表面よりも高い接着強度が得られます。硬化時間を短縮するために、特に不活性表面（亜鉛、アルミニウム、ステンレス鋼など）には、Permabond A905 または ASC10 の使用をご検討ください。

ご使用に際して

- 1) 接着剤を円周方向に塗ります：メスの部品に優先的に塗ります。組み付ける部材をねじりながら接着剤を押し広げて挿入してください。
- 2) 大きな部材では、液ダレさせないために、チクソトロピー性のある製品をお使いください。
- 3) 接着剤がベアリングの玉溝（レース）に入り込まないように気をつけてください。

保存条件

保存温度	5～25℃
ご使用になる物質や材料は、無害であるかどうかに関わらず、しかるべき産業安全衛生の基本に従ったお取扱にご留意ください。本製品の使用上の安全に関する情報は、化学物質安全性データシート(MSDS)を参考にしてください。	

本データシート記載の内容は Permabond 社の実験室で得られたものであり、実際の使用条件において保証するものではありません。使用国や地域で定められている法令等は使用者の責任で遵守してください。

【輸入元・販売元・問合せ先】

FineSensing

ファインセンシング株式会社
〒237-0025 千葉県船橋市印内町568-1-3
TEL: 047-495-9120 FAX: 047-495-9121
URL: <http://finesensing.com>

カタログの内容は予告無く変更されることがあります。

FSHM135 Global TDS Revision 3.0